沖縄21世紀ビジョン

第4回

「沖縄県総合防災訓練」について

沖縄県総合防災訓練とは

県では、大規模な地震や津波発生に対処するために、市町村をはじめ、地域住民や防災関係機関の参加のもと、総合防災訓練に取り組んでいます。県内の５地域（北部・中部・南部・宮古・八重山）の持ち回りで実動訓練を中心に実施しています。

沖縄県総合防災訓練の目的

大規模な災害を想定して、県と市町村、防災関係機関が連携した災害時応急対策訓練を計画して実施することにより、自助・共助・公助の重要性の認識を深めていくことを目的としています。

○公助との連携
防災関係機関と連携した地域の救援体制、受援体制の確立

被災現場からの救出

離島、孤立地域からの住民避難

○自助、共助の連携
自主防災組織や消防団、住民参加型による地域防災力の向上

地域と連携した避難訓練

訓練風景

○災害対策本部における実働訓練との連携

消防応援活動調整本部

○ライフライン協定機関との連携

救援物資の支援

今年度の取組

（令和元年度沖縄県総合防災訓練）のご案内

○日時：令和元年９月１日（日）
○場所：宮古島市（主会場）、
　　多良間村（サブ会場）
○参加機関：県、宮古島市、多良間村、消防、警察、自衛隊、医療機関、国機関、指定地方（行政）公共機関、ライフライン協定機関、地域自治会など　120機関

県では、ほかにも、下記の訓練を実施しています。
○沖縄県災害対策本部設置運営訓練（図上訓練）
○美ら島レスキュー
（陸上自衛隊第15旅団との共催による防災訓練）
○沖縄県広域地震・津波避難訓練
（市町村や学校、自治会、事業所等が主体となる避難訓練）

大規模な地震や津波から「いのち」を守るには、「自助」・「共助」・「公助」の連携が重要です。県民の皆さまにおかれましては、訓練へのご協力、積極的な参加をお願いします。

問い合わせ　防災危機管理課　電話：098-866-2143　FAX：098-866-3204

広　告

熱中症はこえかけで防げる
こ こまめな水分補給　え 炎天下を避けよう　か 風通しを良く　け 健康管理！